



# THE Y'S MEN'S CLUB OF KANAZAWA-SAIGAWA

CHARTERED IN JUNE 12, 1993

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF  
Y'S MEN'S CLUBS

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

KANAZAWA YMCA : 44-1, SATOMICHO, KANAZAWA, JAPAN 920-0998

<http://www.ys-chubu.jp/saigaways/>

国際会長主題	「全ての世界に出て行こう」 “Go Ye Into All the world”
スローガン	「エクステンション、エクステンション、エクステンション」 “Extension, Extension, Extension”
アジア地域会長主題	「未来を始めよう、今すぐに」 “Start Future Now”
スローガン	「ひとつのアジア、世界はひとつ」 “One Asia One World”
西日本区理事主題	「志をもって例会に参加し、学びの機会を持ちましょう。」
スローガン	「経験がワイズを育みます」
中部部長主題	「長所を活かして生き生きと！」
金沢川クラブ会長主題	「活力に満ちたライフを！」 “Vitalize Our Lives at the Y's Men's Club !”
会長：澤瀬 諭，副会長・会計：川村孝治，書記・直前会長：北 肇夫	

今月の聖句：神は、見劣りのする部分をいっそう引き立たせて、<sup>からだ</sup>体を組み立てられました。それで、体に分裂が起こらず、各部分が互いに配慮し合っています。

コリントの信徒への手紙 一 第12章24節後半-25節

## 2014年6月強調月間 評価・計画

クラブが発展するために計画の進捗管理をおこない、成功と失敗の経験と知識をきちんと次期に引き継ぎましょう！  
高瀬 稔彦 (岩国みなみクラブ)

<p>☆☆☆6月第一例会案内☆☆☆</p> <p>日時：6月12日(木)19:00~21:00</p> <p>会場：金沢白鳥路ホテル(金沢市丸の内6-3)</p> <p>会費：3000円(夕食代を含む)</p> <p>準備：北君</p> <p>***プログラム***</p> <p>司会：川村君</p> <p>開会・点鐘：澤瀬会長</p> <p>ワイズソング：一同</p> <p>今月の聖句：司会者</p> <p>ゲスト紹介：司会者</p> <p>今月のハッピーバースデー：澤瀬会長 竹中メット(1日)</p> <p>食前の感謝：三谷君</p> <p>— 会食 —</p> <p>卓話：平口君「地中海クルージング体験記—イリアの砂イバベッキア港~カリヤ諸島—」</p> <p>議題：今年度の評価と次年度の計画</p> <p>事業委員報告：各委員</p> <p>ニコニコタイム：川村君</p> <p>閉会・点鐘：澤瀬会長</p> <p>*例会に使用済み切手をご持参ください。</p>	<p>☆☆☆5月例会報告☆☆☆</p> <p>[第一例会] 5月8日(木)19:00~21:00、金沢白鳥路ホテル、菱田陽子氏(元・北陸学院大学短期大学部教授)卓話「輝こう熟年!—これからの生き方再発見—」、参加者：菱田昭氏(ゲスト)、幸正君(金沢クラブ)、川村君・北君・澤瀬君・澤瀬メット・竹中君・平口君・三谷君</p> <p>[第二例会] 5月22日(木)19:00~20:15、金沢YMCA集会室、参加者：北君・澤瀬君・竹中君・平口君・三谷君。</p> <p>第17回西日本区大会 岩国、前夜祭 6月13日(金)、大会 6月14日(土)~6月15日(日)、参加予定者：川村君・北君・澤瀬君・平口君。西日本区代議員会 6月14日(土)10:30~11:30、シフト岩国、平口中部部長・澤瀬会長参加。</p> <p>今月の聖句について もめごとの起きている、コリントの教会に宛てた書簡のうち、「一つの体、多くの部分」をテーマにした第12章12節-31節の一部。続く26節には「一つの部分が苦しめば、すべての部分が共に苦しみ、一つの部分が尊ばれば、すべての部分が共に喜ぶのです。」と記されている。</p> <p>7月の当番 司会：北君、準備：竹中君</p>
--	--

当クラブ	5月出席者	5月出席率	BFポイント	ニコニコタイム
正会員 5名	メン 6名	100%	前月繰越切手 2,675g	前月累計 77,171円
広義会員 0名	メネット 1名		5月分切手 25g	5月 7,570円
功労会員 1名	ビジター 1名	メーキャップ 0名	今年度累計切手 2,700g	
	ゲスト 2名		現金 0円	
合計 6名	10名	100%		累計 84,741円

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

## ◆ 5月第一例会参加記 ◆

竹中 丈晴

5月例会は卓話者に元・北陸学院大学短期大学部教授の菱田陽子氏をお迎えして行われた。熟年とは一体どんな人を言うのだろうか、既提唱の理論による物差しをもとに自分を測ってみるとどんな自分が見えてくるか、それによって自己の内面を覗いてみてはいかがかと問いかけられた。

自分を測る一手段として Erickson の交流分析理論により、CP (Critical Parent) 批判的な親、NP (Nurturing Parent) 養育的な親、A (Adult) 成人、FC (Free Child) 自由な子ども、AC (Adapted Child) 順応した子ども、という“五つの心”から性格特徴を捉える TEG (テグ) シート (金子書房出版) がある。

短時間内でのお話であり、概要しかお聞きできなかったため、熟年の私にはやや理解しがたい面もあったが、何となく興味をそそられ、もう一度機会を見てお話を伺いたいと思った。



## ◆ 春のグリーンキャンペーンに参加して ◆

地域奉仕・環境事業委員長 北 肇夫

“金沢百万石まつり”間近の5月25日(日)早朝、金沢市青少年団体連絡協議会主唱のグリーンキャンペーンに、金沢 YMCA と金沢クラブ・金沢犀川クラブが呼応して参加。好天に恵まれ、Stage I では、金沢 YMCA 集会室周辺にて金沢クラブ1名、金沢犀川クラブ3名が清掃作業をした。続いて Stage II では、新桜坂緑地(W坂)にて地元町内会「石交会(セッコウカイ)」7名と金沢犀川クラブ(澤瀬・竹中・北の3ワイズ)が参加した。

Stage I で回収されたゴミ(タバコの吸殻やペットボトルなど)は年々少なくなっているようだ。また、Stage II で集積されたゴミの量は、枝葉などが上段園地と下段園地の計でゴミ袋(90L 入り)13袋に及んだ。なお、ゴミの



回収は、金沢市役所の緑と花の課に連絡し、速やかに回収された。Stage II のこの作業には、

プロア(エンジン付きの掃除機)の使用はなかったが、小1時間の清掃作業でW坂は見違えるようにきれいになった。汗を流した後、「石交会」の皆さんと記念撮影をし、お茶などで喉を潤しながら歓談した。

当クラブの清掃活動は地道だが、地域奉仕や環境への取り組みとして、今後とも継続していきたい。

## ◆ 2013-2014年度を振り返って ◆

**会長, Y サ・ユース委員長・中部部会準備委員長:** 中部部長主題「長所生かして生き生きと」、まさに6名のメンバー各自が得意とする能力を発揮し、中部部会を成功させた。部長訪問に随行して中部のすべてのクラブ例会に参加、多くの学びの機会を得たことに感謝。忙しくも実り多き1年を終えようとしている。(澤瀬 諭)

**副会長, 会計, ファンド委員長, 中部会計:** メンバー6名のクラブから中部部長を輩出するのは、全員の力強い後押しが必要であり、当初、とても不安でしたが、なんとか成し遂げられそうです。この努力と協力がメンバー増強にもつながるよう期待しています。(川村孝治)

**書記, 直前会長, 地域奉仕・環境委員長:** 今期残すところ1ヶ月、当初立案された諸事業はほぼ実施、「楽しく充実した例会」も多彩な卓話者や多くのゲストに恵まれた。新入会員の獲得は、直前で残念な結果となったが、来期には更に努力したい。(北 肇夫)

**広報・プリアテン・EMC 委員長, メール委員, 中部部長:** 「多足の草鞋」を履く我が身、きわどいところあり。まだ6月の仕事が残っているが、なんとか完了できそう。新入会員1名の実現が1歩手前でお預けになってしまったのは残念。皆様のご協力に感謝。(平口哲夫)

**交流委員長:** 委員長としての役はほとんど果たせなかった感がある。金沢での中部部会は初めての経験で、全員一致団結し運営に当たっていたのが印象的。期待されても困るが、今後もできる範囲でワイズ活動に協力したい。(竹中丈晴)

**功労会員:** 昨年7月以来、中部部会はもちろんのこと、クラブ第一例会にはすべて参加。各クラブ・YMCA が多難な時を迎えているが、奉仕と親睦が活動の基本であることを確認して前進あるのみ。(三谷信三)

**中部メネット主査:** はからずも中部メネット主査を引き受けることとなり、何も分からないまま皆様のお支えで何とか任期を終えようとしております。中部各クラブの皆様から心から感謝申し上げます。(澤瀬 紀子)

## ◆ “ご縁”と“摂理”(4) ◆

平口哲夫

私のワイズメンズクラブ入会は、2004年4月7日に脳梗塞で入院したあと、人生観に大きな変化が生じていたときに、金沢 YMCA の三谷信三ワイズから金沢犀川クラブ 11月第一例会での卓話を依頼されたことが切っ掛けです。

クラブでの卓話はこれが初めてではなく、2007年の金沢クラブ1月第一例会で卓話をしたことがあります。そのときは、ワイズメンズクラブというのは経済的に余裕のある人が参加するものという印象が強く、いくつかの学会に所属し、乏しい研究費では足りない分を自己負担していた私などには無理、また多忙でワイズ活動などする時間的余裕もないという思いが強かったので、入会はしませんでした。

脳梗塞にならず、また早く回復することもなければ、たぶん金沢犀川クラブにも入会しなかったことでしょう。(づづく)

《 金沢 YMCA のホームページ 》

<http://www.ys-chubu.jp/kanazawaymca/>